

## ○第10回長門市部活動改革推進協議会 会議録（概要版）

日時：令和6年12月23日（月）午後6時30分～午後7時55分

場所：長門市役所4階会議室

出席者：協議会委員17名、オブザーバー1名、事務局11名

### ■事務局

定刻になりました。本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。第10回の協議会を始めさせていただきます。会長の方からご挨拶をお願いします。

### ■会長

こんばんは。第10回部活動改革推進協議会にご参加いただきありがとうございます。本協議会も10回を数え、令和7年8月の部活動地域移行が近づいているということになります。これまで児童生徒の意向や指導者の確保状況、バスの運行等を考慮した結果、当初の素案から大幅な変更がありました。本日の協議会においても皆様にお諮りする内容もありますので、どうぞよろしくをお願いします。

いずれにしても、本市の未来ある子どもたちの健やかな成長のため、スポーツ、文化活動を持続的に楽しめる環境づくりを行うという目的に向けて、本日も皆様から貴重なご意見、ご指摘を賜りますようお願い申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくをお願いします。

### ■事務局

ありがとうございました。それでは早速議事に入ります。議事の進行は、会長にお渡しします。よろしくをお願いします。

### ■会長

それでは議事に入ります。まず1つに「種目、チーム編成の決定について」事務局から説明をお願いします。

### ■事務局

資料をご覧ください。第9回協議会で、素案からの変更案を提示させていただきました。その後、Nクラ通信11月号で、小中学校全員に配布をして内容を周知、各競技種目関係者の皆様方にも個別に周知を図りました。ご意見をお寄せいただいておりますが、チーム編成、種目について、特に反対意見は挙ありませんでした。1つになるということで嬉しいという声もあれば、試合に出る人数が減ってしまうとの声もありましたが、大きく反対ということではなく、いい面も悪い面もあるということでした。今回、変更案として提示した形を決定

し、さらに具体的な準備を進めていくということできたいと思っています。

まず、軟式野球について、深川中学校に1チームを集約する形です。続きましてバレーボール女子は2チームで、深川中学校において、深川、三隅、仙崎の生徒によるチーム、菱海中学校において、菱海と日置中学校の生徒によるチーム編成を考えております。令和7年8月は2チームでスタートしたいと思いますが、今後の人数によっては1チームになることもあり得ます。続いてバスケットボール男子は1チーム深川中学校とし、吹奏楽は、当初2クラブを考えていましたが、人数や指導者の関係で、1クラブを深川中学校としております。また、吹奏楽は、他の種目と活動スタートの時期がずれ、11月末までは部活動として実施し、12月からNクラで活動がスタートする計画です。

それからソフトテニスの男女ですが、男子は、人数の少ないということもあり、深川中学校の1か所で開催し、女子は、深川に三隅、日置、菱海の生徒、仙崎はまだ人数も多いので仙崎での活動ということを考えています。ただチームとしては、1チーム編成にしたいと思っています。現在、Nクラ以外に長門S T Cというクラブチームができていて、市の予選会には、Nクラと長門S T Cが男女ともに対戦するという形が想定されます。

続いて卓球です。男女とも素案通り1チーム編成で、活動は各中学校で会場を設けるという形は素案のままとなります。

それから陸上競技の男女は深川中学校で1チームです。現在、O P Cというクラブチームができていますが、Nクラとしても1チーム編成し活動する予定です。

続いて剣道の男子女子です。1チーム編成ですが、剣道連盟と連携し、平日の活動は各スポ少の練習に参加し、土曜日の練習は他と同様に、バスを利用して集まるということを考えています。会場は、深川中学校または長門武道館を考えています。

それから柔道の男子女子も1チームです。深川中学校を会場に活動し、現在の深川中柔道部と長門柔道スポ少が合流し、Nクラの柔道チームになっていく予定です。

最後に美術クラブですが、素案通り、深川中学校で開催する予定です。

当初の素案では、レククラブを各学校に入れていましたが、引き続きNクラに参加しない生徒に何かしら体験格差を埋められるような活動があるといいなということで引き続き設置を検討していきます。また、Nクラではなく別の運営として検討を進めていきたいと考えています。このような内容で現在変更案を提示させていただいており、これを決定したいと考えています。

## ■会長

膨大な情報量がありましたが、それぞれの種目からチーム数が減っているということがあります。これについて補足がありますか。

## ■事務局

前回、提示した際に軟式野球とバレーボール女子は、今の中学1年生、小学5、6年生に

意向を調査し、その結果から素案の通りのチーム構成ができないということが想定されました。軟式野球は1チーム、バレーボール女子は、今の日置スポ少の小学6年生が多く、今後もバレーボールを継続したいという意向がありましたので、西クラブを残すということで設定しました。

■会長

現段階での意向を調査した結果、このような数字になったということですね。委員皆様の考えをお聞かせいただければと思います。

■委員

レククラブがNクラと別運営とのことですが、具体的にどんな形を想定していますか。

■事務局

三隅中学校では、学校運営協議会が主体となってイラストとバンドクラブをされており、これが1つのモデルであると思います。他地区でそれができるかという、また話が変わってきますが、その地区によって運営形態や開催の中身が変わってくるかと思います。まだ、具体的な部分をどうしようかというところが、果たしてニーズがあるのかなという点が、まだ詰め切れていない部分がありますので、引き続き継続的な検討が必要かと思っております。

■会長

いかがでしょうか。レククラブは別の方式を取るということで、そのやり方についても、その地区はこうということではない。

■委員

スポーツ推進委員として提案があれば、投げかけはどちらにすればよいでしょうか。

■事務局

事務局をお願いします。

■委員

レククラブがだんだん隅にやられていく感じがしてちょっとどうかと感じました。こちらでも内容をまた考えさせていただきます。

■会長

ありがとうございます。非常に重要な部分だと思いますので、ニーズも含め、三隅中学校

を1つの例として、引き続き考えていきたいですし、これは準備室だけでなく地域連携教育推進課も絡んでいきますので、またご相談させていただければと思います。

■委員

柔道ですが、深川中に熱心な先生がいらっしゃると思いますが、その先生が学校を変わられた場合はどうされますか。

■事務局

Nクラとして1団体の予定です。

■委員

それを見越して、スポ少との連携をしっかりとっておかなければいけないですね。

■事務局

先生のほか、スポ少には今7名程度の指導者がいます。素人が柔道を教えることはできませんので、引き続き密に連携し、現在は別チームですが、Nクラ移行後は1つでやりましようと話しています。

■委員

スポ少の指導者が中心にやってもらった方がより現実的になるのではないのでしょうか。柔道だけでなく剣道などもスポ少との連携をもっと密にしていけば、やりやすいかたちができそうに思います。

■事務局

スポ少の関係者にもあたって、今のかたちについてご理解をいただいています。先生はもちろん異動ということもありますが、意向を示されている方の思いは大事にしたいと思っています。

■会長

ありがとうございます。今柔剣道のスポ少と学校の指導者との連携を図るよう調整を進めています。その他何かありますでしょうか。

■委員

2点ほどあります。まず1点目として、練習会場を分けられているチーム編成の競技については、例えばソフトテニスの仙崎の生徒は深川に集まることなく、仙崎でペアを作らないといけないのか、それとももう少し流動的に決めていくのか、また奇数の場合はどうするの

か。そうなったときの対応はどうするのでしょうか。もし来年の新入生から質問が出たときにどう答えるべきか悩みます。

もう1点は、全体の構成図がNクラ通信に載っていますが、中央クラブが名称になるのか、それとも別の名前になるのか。よろしくお願いします。

#### ■事務局

最初にソフトテニスですが、ペアをどう決めていくかは、指導候補者と話ができいていません。我々の予測になりますが、おそらく仙崎の中で組んでいくことがベースになってくると思います。ただ、ペアを組む上でこの子とこの子の相性がいいとか、また奇数になった場合には、バスは深川方面に向かっていくため、ペア練習をする際は乗車も可能かと思ひます。その部分は、今後指導される方とつめなければいけないと考えています。

中央クラブの名称ですが、今後どの競技においても登録するときに〇〇クラブという名称が必要になり、この中央クラブや西クラブは仮の名前と申っていただひて大丈夫です。

#### ■会長

例えば3日のうち1日は合同で活動できるなど、何かそういった回答ができるという認識でよいかと思ひます。その他ござひませんか。

#### ■委員

Nクラの開始時期は、8月19日と示されていたと思ひますが、吹奏楽部はいろいろな各地域でのイベント等で吹奏楽の生徒たちが活躍する場面が11月末くらいまでと1つの節目があり12月までとおっしゃられたと思ひます。現場教員の立場からすると、いつから実際にNクラがスタートするかは、かなり重要な部分です。管理職としては、4月当初に各教員に顧問をお願いすることになりますので、どれくらいまでの期間が正顧問として、いつからNクラの指導者にバトンタッチしますよということが、はっきり分かっている状態が3月中旬頃まででないと思ひます。もし今何か分かっていることがあれば、情報提供していただければと思ひます。

#### ■事務局

最後にスケジュールでもご説明する部分ですが、吹奏楽だけ12月からスタートと考えています。他クラブは、基本的に8月からNクラですが、8月の前半期間は熱中症対策、学校閉庁期間等として、活動オフ期間としたいと思ひます。来年度でいくと、19日が火曜日ということでNクラの本格的なスタートを予定しています。

部活動として、中国大会や全国大会に進んだ場合、8月前半に中国大会、後半に全国大会があるため、それは部活動として活動を継続していく予定です。よって、来年の8月は、部活動とNクラの活動が重なる期間があろうかと思ひます。また詳細は最後にスケジュール

の中で説明したいと思います。

#### ■会長

この後のスケジュール説明でしっかり確認できたらなと思います。その他ございませんか。よろしいですかね。

ご意見いただいた内容をまたしっかり反映したいと思いますが、ここで皆さんにお諮りをしたいと思います。Nクラで実施する種目、チーム編成について、決定案を採用し、今後の準備を進めていくことに賛成いただけるという方につきましては挙手をお願いします。

⇒委員全員が挙手

ありがとうございます。今後は、決定案の種目、チーム編成により準備を進めていくことになります。

それでは議題2、実証事業について事務局から説明をお願いします。

#### ■事務局

実証事業として、前回まで三隅のレククラブ、菱海の卓球クラブをお示ししていました。菱海卓球クラブは、参加者が少ない現状が続き、11回のうち参加回数が3回ということでした。これは水曜日、土曜日の午後にやっていたが、部活動のない日時でさらに活動する子はいないということ、それと大会に出る活動でなかったことから継続的に続けて上達したいという部分に繋がらず、参加が少なく遠のいたというところでした。そういった反省点を考慮して、卓球は市内全中学校で開催されますので、準備をしっかりと進めていくため、卓球体験会という新しい事業を開催したいと考えています。Nクラ卓球体験会ということで、参加の対象を小学3年生から6年生、それから中学1年生から3年生として、1月から2月の間で5日間、その日その日各2会場で開催したいと思います。指導者は長門市卓球協会から派遣していただきます。また、事前申し込みをいただいた上で開催したいと考えています。多くの子どもたちに今から卓球に触れてもらうことで、実際に自分の活動する場所等のイメージをもってもらえたらなと思っております。

続けて陸上競技クラブです。参加対象を小学6年生、中学1年から3年としています。参加費が1人1000円、全6回開催します。12月18日に初回の活動を行いました。現時点で申し込みが31名あります。水曜日の7時15分から18時半、小河内公園グラウンドで開催をしています。これは照明をつける必要があるということで、小河内で活動していますが、各中学校発のスクールバスを運行し生徒を移送しました。指導者は、長門市陸上競技協会から派遣ということで、今9名を委嘱しています。Nクラに向けて平日夕方のスクールバスを使ってみたいという部分もありますし、参加者は中学校の陸上部、OPCというクラブチームで活動する生徒やスポ少、また今後新たに陸上競技をやってみたいという子どもたちで

非常に活気があります。今後も1月から3月頭にかけて平日の夕方で開催したいと考えています。

それと柔道と剣道について、今の中学1年生から3年生までを対象に、土曜日の午前中、部活動がある時間帯で実証事業を行います。この日は部活動をお休みにしていただき、柔道は深川中、剣道は武道館で、借上げのバスを各中学校発で往復運行します。三隅から仙崎を経由して、深川、武道館、それから菱海から日置を経由して深川、武道館というふうにバスを走らせ、実際に部活動がある時間帯であるため、スクールバスとも連動させるというところで、Nクラの土曜日の活動についてテストできると思います。指導者は、柔道協会、剣道連盟からそれぞれ派遣いただく予定です。

最後に2月16日に県スポーツ協会の栗原さんをお招きして、中学生年代の積極性を引き出す関わり方をテーマに、研修会も兼ねて指導候補者や教員、保護者の方にご案内したいなと思っています。子どもたちのモチベーションを上げる話し方や接し方など、とても良い内容だなと思います。多くの関係者に参加していただけるとありがたいと思います。

#### ■会長

色々説明があったかと思いますが、お聞きになってご質問等ないでしょうか。

陸上や柔剣道は、実際にバスを運行するためのテストという意味合いも兼ねています。

卓球は、今中止にはなりましたが、参加した子どもたちの表情をみた感じはいかがでしたかね。

#### ■委員

今事務局から話があったように、今回は部活動に入っている子どもたちも対象ということで、2つクラブを掛け持ちすることはハードルが高かったのかなと思います。すぐに競技に入るのではなくて、ラケットで遊ぶような感じでやりましたが、初めは楽しくやっていて、次も来てくれるのかなと思っていましたが…。

実証事業としては、私たち指導員もどういうふうに指導したらいいかなということで、大変役に立ったと感じています。

#### ■会長

私も写真を拝見したら、子どもの表情がとてもいい表情で、今おっしゃられたように卓球協会の皆様方が実際にこういう活動ができると確認ができたことは非常に大きいと思います。

#### ■委員

そうですね。指導者も大変勉強にもなったと思います。

■会長

その他ございませんか。

■委員

1つだけ質問します。2月16日に講演会を開催するというのですが、指導者の研修は一番問題になってくると私は思っています。結局パワハラやセクハラがあると、事業が成り立たなくなりますので、そういった部分の指導や研修を受けて資格がある方と一般市民との差別化も大事ではないのかと思います。具体的にどのような計画をしているのでしょうか。

■事務局

これも最後スケジュールのところですが、年度が変わってから実証したいと思っています。当然1回とかではなくて、最初のうちは月に1~2回やっていく必要があるのかなと思います。Nクラは8月にスタートしますので、それまで受講していただく形をとりたいため、そのプログラムやテキストの準備を進めていきます。

■委員

スポ少の資格がある方でも、小学生の指導と中学生の指導はどこに着眼点をもってくるかが違いますよね。例えば、小学生にウェイトトレーニングをやれという、成長、発達が阻害されたりするので、そういう部分も念頭に置いて、指導者向けの研修をつくっていただきたいなと思います。

■事務局

我々が行うことは、一般的なスポーツ指導者だけでなく、Nクラ指導者として、方針則った活動、軸をしっかり示さなければいけないですが、指導者の個性もありますので、ある程度自分たちの指導の仕方っていう部分は尊重したいと思います。

ただこういった一般的なモラル、ハラスメントを、改めて共通認識として触れていきたいと考えています。

■会長

その他ございませんか。

では議題3に移ります。施設整備について、事務局から説明をお願いします。

■事務局

施設整備について、深川中学校が活動の核となってくるため、市営地域クラブの駐車場整備工事を行う予定です。周辺校からバスが5~6台集まってくるというのが想定されますし、指導者も自家用車を使って深川中学校にやって来る中、今の駐車スペースでは対応が困

難です。グラウンドの一部を駐車場としてアスファルト舗装し、正門の横から少し入口を作ってスロープを下って駐車場にしたいと考えています。グラウンドとの境には2メートルぐらいのフェンスを立てて区切りたいと思います。バス6台分と普通車30台程度を駐車できるようNクラのスタートまでに完成させるということで、準備を進めています。

それから、今後予算を計上していく予定ですが、深川中学校に詰所を整備する工事と校舎内を利用する吹奏楽や美術のため、警備システムの改修工事を行う予定です。また、体育館は鍵をスマートロックにして、スマホからパスワードを取得して開くような形にしたいと考えています。

それから12月市議会で、市民の方からの請願があり、深川中学校のテニスコートを人工芝に整備して、一般開放してもらいたいということでした。今回の議会では結論が出ず、3月の議会にかけて継続審査となっています。

#### ■会長

これらについてご質問等ございませんか。

続いて、議題4に移ります。大会時の移動について、事務局からお願いします。

#### ■事務局

大会時の移動について、主に中体連主催大会、吹奏楽連盟主催のコンクールが対象となりますが、Nクラがスタートして、先先程のチーム編成となった場合、今までの市予選、学校対抗であったものが、Nクラ1チームなので内部大会のような形になる可能性が高いです。ソフトテニスであれば、Nクラ対S T Cという形になりますし、バレーボールについては2チームできれば、Nクラ内の西クラブと中央クラブが対戦するというのが想定されますが、例えば剣道であったり、柔道であったりが1チームであれば団体戦は必要ない、個人戦で順位を決める。まだ分かりませんが、県大会に支部の代表として出るとなった場合、そのメンバーを成績表で決めるなど、支部予選といいながら、普段のチームメイト同士で戦う格好になろうかと思えます。実際、深川中学校の卓球部女子は、今のようなかたちでチーム内の予選をやって県大会に出場しているというところがあります。

Nクラに移行後、そういった大会の移動は、原則として自主移動での対応をお願いしたいと思っています。これまで各学校から各会場に向かうバスが出ていましたが、Nクラでは、この運行計画が非常に難しくなってきます。1つの学校から種目によっていろいろな会場に散らばりますし、終わる時間、集まる時間もバラバラになります。そのため、大会の移動は自主対応をお願いすることになります。

それから県大会等に出場する場合、団体であれば、希望によりバスの手配を行いたいと思います。この希望というのは、種目によっては自分たちで集合してもらって現地解散の方が良いとの考えもあるようです。また、中国大会、全国大会に出場する場合は、旅費の補助を行いたいと思います。駅伝以外は令和8年度からが対象になります。それから指導者につい

は、市外で開催される中国大会等に参加する場合、指定の公式戦に限り、市の職員に準じた旅費の支給をしたいと考えています。

参考として、今年度の選手権予選の会場ですが、ソフトテニス男子は油谷の総合運動公園テニスコート、女子はながと総合運動公園のテニスコート、バレーボール女子は日置中の体育館、卓球男子も同じく日置中の体育館であり、卓球女子は深川中でした。剣道と柔道も深川中の体育館でしたが、軟式野球とバスケットボール男子は広域予選ですので、萩のスタジアムと萩西中の体育館でそれぞれ行われました。来年度も今年と同じ会場であれば、ここまで自主移動をお願いするということでございます。以上です。

#### ■会長

何かご意見等ございませんか。今説明があったとおり、市内予選等の大会は自主移動ということ。それから、県大会以上に出場する団体は、希望すればバスの手配が可能ということでした。何かご質問等ございませんか。

#### ■委員

自主移動というか、保護者対応ということで間違いありませんか。

#### ■事務局

はい。

#### ■会長

その他ございませんか。

では大会時の移動について、事務局の説明のとおり、地区予選でのバス運行は廃止し、県大会出場時に希望する団体は、バスを運行するということに賛同の方は挙手をお願いします。

⇒委員全員、挙手

ありがとうございました。では議題5に移ります。要綱、規約等について、説明をお願いします。

#### ■事務局

要綱と規約ですが、市営地域クラブの設置、活動体制やその内容については、以下の要綱、規約等を定めたいと考えています。最上位にくるのは、長門市地域クラブ活動事業実施要綱（案）です。これに関しては、Nクラ全体に関する共通事項として、広くクラブ活動に関すること、目的や事業主体や活動内容を定め、入会者に関する手続きや会費、それから指導者

に関する委嘱の仕方や謝金のこと、あとは保険の加入ということで、大きな取り決めにまともな思いをしています。例えば、市の事業でいくと放課後児童クラブがありますが、これも要綱で決められているというところ。ある程度柔軟性も持ちつつ、大きな括りの決め事という部分を要綱で定めたいと思っています。

その下に規程ということで、各項目の細かい部分、指導者、参加者、旅費などといった必要なメールを定めていきたいと考えています。

そのさらに下に規約を定めますが、これは各チームで活動に関する規定を設けていただきたいと考えています。

これとは別に民間のスポーツ、文化芸術団体への補助金、助成金交付要綱という部分も、今後検討を進めていきたいと考えております。

## ■会長

皆様何かございますか。

なければ議題6今後のスケジュールについて、事務局からお願いします。

## ■事務局

今年度はこの1月、2月にかけて、先ほど申し上げました実証事業を行っていきます。それと同時に指導体制を固めていくため、関係団体等への協議を継続したいと考えています。また、学校説明会や入学説明会等で周知と事業説明に注力したいと思っています。対象は中学1・2年生の生徒とその保護者、また来年新入生となる現小学6年生にも、各中学校の入学説明会で時間をとりたいと思っています。また、それ以外にも中央公民館において保護者向けの説明会を夜間に開催したいと思っています。

その後、3月に意向調査ということで、今の小学6年生、中学1・2年生に対して、Nクラ移行前後の予定を聞いてみたいと思います。その結果をもとに準備を更に加速させたいと考えています。

令和7年度に移り、それぞれ人事異動などもありますが、4月は部活動への入部状況を見ながら、新しく異動される教職員の方への説明も必要かと思っています。5月に入会の申し込みということで、6月に中体連の2期登録をしなければならないため、5月下旬頃には、参加者は意思決定していただく必要があります。指導者関係では、5月以降くらいからNクラがスタートした以降も研修会を随時指導者に対して開催していく予定です。研修を受けいただき、Nクラ指導者として登録、委嘱という形を考えています。

市予選会が6月の初めにあり、そこで今の2年生でいう3年生は、7月の夏季大会もないということなので、敗退したら引退というかたちになるかもしれません。ただ部活動としては7月まで活動があるところです。市の予選で勝ったチームは県大会、さらにその県大で上位に入ったチームは、中国大会ということで8月過ぎまで活動が行われます。先程、少しお話がありましたが、8月1日から16日の間は活動オフ期間として毎年設定したいと考えて

います。また、公式戦の場合は特別に活動を認めるという形にしたいなと思っています。定期的な活動オフ期間としては、8月1日から16日、それから12月27日から1月5日、春休みの3月30日から4月3日の間、そして定期テスト期間にしたいと思います。学校の閉庁期間等も基本的にNクラの活動はありません。来年8月19日が活動開始日となる予定です。8月の後半につきましては、夏休み中ということで午前中の練習時間を考えています。また、9月から平日の運営が開始されますが、開始にあたり、学校の生活時程を2学期から変更、統一したかたちでスタートを切ります。9月中旬に新人大会があります。そこが初めの公式戦ということになります。10月の中旬には県新人大会が開催され、12月からはNクラの吹奏楽が開始する予定です。その後、2月には新入生への説明会など、以上が令和7年度末までのスケジュールということでお示いたします。

令和8年度以降は、部活動はなく、Nクラとして4月からスタートするという形です。

#### ■会長

なかなか全体像のイメージを思い描くのが難しい部分もありますが、1つ私からお尋ねします。Nクラの6月時点での活動は、通常の部活動であれば、試合が終わったら引退というかたちかと思いますが、Nクラの場合はそのまま続けてもいいのでしょうか。

その他ございますか。

#### ■委員

2つほどお伺いしたいのですが、5月に入会申し込みがあるということで、例えば、クラブの体験会というのは予定されているのでしょうか。私も、子を持つ親として知らない指導者のところにいきなり入ることは、正直厳しいなと思いますが、いかがでしょうか。

#### ■事務局

そうですね。そういうこともできればとは思いますが、まだ具体的にやりますというところまで検討できていない段階です。検討したいなと思いますが、申し込む前にあった方がいいということですね。

#### ■委員

そうですね。申し込む前にあった方がいいと思います。もう1件は、先程の質問でもありましたが、来年度の予定で6月の1週目で引退した後、8月まで約2か月あって、部活動が7月31日までになっています。人数もない、大会に出る目標もない中で、土日に顧問の先生が部活をするかなという、ちょっと厳しい部分もあるかなと思うので、この2か月の間にも何か活動日があると子どもたちもいいのではないかなと思うのですが、またそれも検討していただければと思います。

■事務局

はい。

■会長

今2点ほど体験会等の開催、やはりそうだなと思いますし、今から検討されるということで、よろしく願いいたします。

その他ございませんか。

■委員

この5月の入会申し込みは、中体連登録と連動するわけではなく、あくまでもNクラに入るための申し込みということでよろしかったでしょうか。

■事務局

中体連登録と連動します。

■委員

これは、後期にもいきってくるということですか。要するに後期分の中体連登録をして、前期と後期で切れるのではないですか。後期の分にいけるのがNクラへの申し込みということでしょうか。

■事務局

そうです。

■委員

ということは、5月できたら、次はもう変更ができないということでしょうか。

■事務局

6月の中体連登録に間に合わなければ難しいですね。今の登録の関係というのが、中体連登録もそうですが、前段として、全日本の何とか連盟とか何とか協会というのにも登録しないといけないなど、非常にハードルが高く、しっかり準備してやらないといけない部分があります。我々がやろうとしていることについて、先方に問い合わせるのですが、まだちょっと分かりませんと言われることが結構ありまして、ただそういった問い合わせが多くありますということも担当者が言われます。

■会長

競技によって要件が違うのですか。

■事務局

競技によって違います。求められる資格もあります。

■会長

要件の厳しい競技については、今すでに資格を取ってもらうように調整しておりますが、担当が申したように走っている段階ですが、周りの整備が追い付かないという状況もあり、しっかりと連携しなければいけないということですね。

その他ございませんか。

■委員

今学校の教員が担っている部活動が、7月31日に終了し、そこから8月19日に接続するための何か引き継ぎというか打ち合わせというのも計画的にやらないといけないかなと思います。いきなりではなくて、顔合わせであるとか、生徒のことも含めた色んな情報交換をする機会も必要かなとは思いますが。そのあたりはさっきの話の繰り返しになりますが、全国大会、中国大会につながる可能性もあるので、タイミングを一律には決められませんが、そういった部活動の顧問と新しい指導者との調整をどこかでセッティングしていただけると私としては安心かなと思います。

■会長

この切り替わるタイミングが一番難しいところでしょう。様々な移行の仕方ができるだけ滑らかにできるといいかなと思いますので、お願いしたいと思います。

では議題7のその他でございますが、委員の皆様から何かございますか、

■委員

1個だけ。定期テストの活動期間について、日程はどの学校も統一されているものなのですか。現状バラバラの状態なのでしょうか。

■委員

こちらからお答えします。現状は5つの中学校がそれぞれの学校で中間テスト、期末テストの期間を設けています。重なっている学校も一部あるかもしれません。

来年の2学期以降、Nクラがスタートしてからの行事のすり合わせというのは、実はもう進めていまして、体育祭や文化祭とかそういった週休日を使って振替休日が発生するような大きい行事は基本的に揃えています。それに伴って、テスト期間もNクラに支障がないようおおよそそろえているところです。確定までには至っていません。

一番困っているのが修学旅行です。来年度はどの学校も大体5月にそれぞれの学校が

実施しますが、令和8年度になり、もう1年通してNクラになった時、5校の修学旅行がそれぞれまちまちであると、活動に参加できない生徒が出てきます。修学旅行の在り方について、ちょっと5校で今後も検討していく必要があるかと思います。取り急ぎ来年度については、生徒への実害は基本的にはないように調整しています。

■会長

よろしいですか。ということで、中学校の方も今調整を行っているということでした。

その他ございませんでしょうか。それではないようでございますので、本日の議題は終了したいと思います。お疲れ様でした。それでは事務局にお返ししたいと思います。

■事務局

ありがとうございました。また委員の皆様方には、慎重なご協議をいただきまして誠にありがとうございます。

お知らせが1点ございます。レジュメの一番下に書いております、次回、第11回協議会は3月18日火曜日に開催予定ですのでよろしくお願いいたします。それではこれをもって第10回の協議会を終了させていただきます。それでは皆さんよいお年をお迎えください。ありがとうございました。